

作物統計調査
令和7年産かんしょの作付面積及び収穫量

令和7年産かんしょの作付面積及び収穫量は、
前年産に比べいずれも2%減少

【調査結果の概要】

1 作付面積

作付面積は3万1,300haで、前年産に比べ500ha(2%)減少した。

2 10a当たり収量

10a当たり収量は2,230kgで、前年産を20kg(1%)下回った。
なお、10a当たり平均収量対比は104%となった。

3 収穫量

収穫量は69万9,400tで、前年産に比べ1万7,600t(2%)減少した。

図1 かんしょの作付面積、10a当たり収量
及び収穫量の推移（全国）

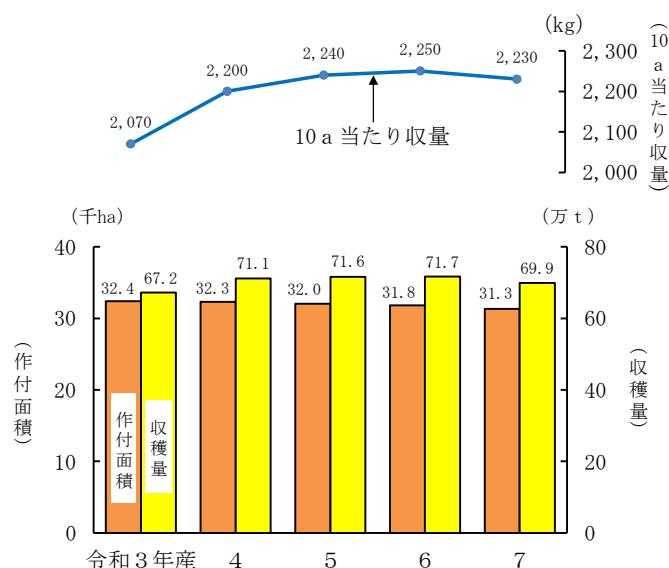
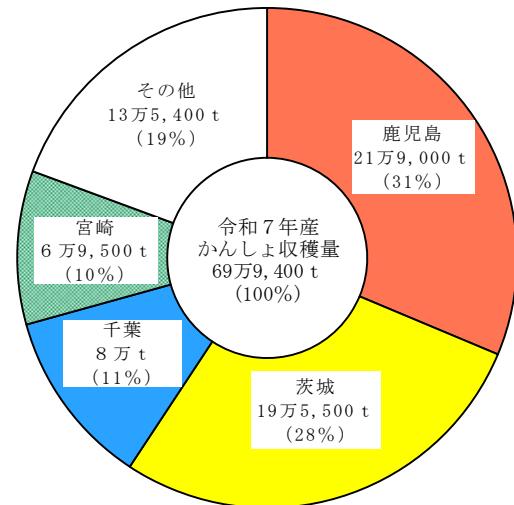


図2 令和7年産かんしょの都道府県別
収穫量及び割合（全国）



注：割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない。

○ 10a当たり平均収量は、前年産を起点とした過去7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値である。

◎ 累年データ

かんしょの作付面積、10a当たり収量及び収穫量の推移（全国）

区分	作付面積	10a当たり収量	収穫量
	ha	kg	t
平成28年産	36,000	2,390	860,700
29	35,600	2,270	807,100
30	35,700	2,230	796,500
令和元	34,300	2,180	748,700
2	33,100	2,080	687,600
3	32,400	2,070	671,900
4	32,300	2,200	710,700
5	32,000	2,240	715,800
6	31,800	2,250	717,000
7（概数）	31,300	2,230	699,400

資料：農林水産省統計部「作物統計」

【 統計表 】

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files/data?sinfid=000040401062&ext=xls>

【 調査の概要 】

・面積調査

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/menseki/gaiyou/>

・作況調査（水陸稻、麦類、大豆、そば、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/gaiyou/

【 調査結果の主な利活用 】

- ・ 食料・農業・農村基本計画における品目ごとの生産量や作付面積等のKPIの設定及び検証のための資料
- ・ かんしょに関する生産振興に資する各種事業の推進のための資料

【 ホームページ掲載案内 】

- ・ 本資料は、農林水産省ホームページの統計情報に掲載している分野別分類「作付面積・生産量、家畜の頭数など」、品目別分類「工芸農作物（さとうきび、茶など）」の「作況調査（水陸稻、麦類、大豆、そば、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）」で御覧いただけます。

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y11

- ・ 本資料の数値は概数値であり、確定した詳細な数値はホームページに掲載（令和8年6月予定）します。
- ・ 公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせします。

【 関連リンク 】

農林水産政策関係ページ：農林水産省>組織別から探す>大臣官房

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/>

農業生産振興関係ページ：農林水産省>組織別から探す>農産局>甘味資源作物、いも類、そば、なたね

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/tokusan/>

お問合せ先

◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部
生産流通消費統計課 普通作物統計班
電話：（代表）03-3502-8111 内線 3680
(直通) 03-6744-2044

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部
統計企画管理官 統計広報推進班
電話：（代表）03-3502-8111 内線 3589
(直通) 03-6744-2037



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp/>



SAFF

データの力で。
農林水産統計
Statistics of Agriculture,
Forestry and Fisheries